

2017年5月24日

ジェットスター・ジャパン株式会社

ジェットスター・ジャパン、中部国際空港に拠点を開設

- ・ 今後の機材数増強を見据え、2018年春をめどに中部国際空港を拠点化
- ・ 拠点化により中部発着路線の拡充や、利便性および運航品質の向上を加速
- ・ 拠点化を契機に中部国際空港との連携をさらに強化し、中部地域の経済発展に貢献

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役会長:片岡 優 以下、ジェットスター・ジャパン)は、2018年春をめどに、中部国際空港に、成田国際空港、関西国際空港に次ぐ拠点を開設することを決定しました。ジェットスター・ジャパンは、今後 28 機まで機材を増やす計画を立てており、国内の三拠点体制により運航品質を強化します。

ジェットスター・ジャパンは、中部国際空港に拠点を開設することで新規路線の開設や増便などによる路線網の拡充が可能となり、お客様の選択肢を広げ、利便性を向上します。同空港には整備施設を配置することでイレギュラー運航時における対応も強化し、運航品質の向上を図ります。

2013年3月、中部＝新千歳および中部＝福岡線から始まったジェットスターの中部線は丸4年が経過し、現在中部国際空港を発着する便は国内4路線、国際2路線に拡大し、同空港からの内陸両路線を運航する唯一のLCCとなりました。中部国際空港の拠点開設後、ジェットスター・ジャパンは日本の三大都市(東京、大阪、名古屋)の空港に拠点を置く唯一のLCCとなります。

中部国際空港のある中部地域は地域一体で「昇龍道プロジェクト」を推進しており、豊かな自然に囲まれながら三大都市のひとつである名古屋市を中心とし、伊勢神宮、伊勢志摩国立公園、白川郷、飛騨・高山などの世界遺産や歴史的建造物、風光明媚な観光地が数多く存在しています。新たな商業施設や今年開業したテーマパークなどのアトラクションと、歴史的文化財や伝統が融合するほか、旅行者をひきつける「名古屋めし」などのグルメもあり、幅広い世代からの人気を集める旅行先となっています。

ジェットスター・ジャパン代表取締役会長の片岡 優は、「このたび中部国際空港の拠点化の決定に至りましたのも、関係各署からのご支援の賜物であり、心よりお礼申し上げます。ジェットスター・ジャパンは、安全運航を最優先に今後も低価格運賃を常に提供していくと同時に、中部地域のお客様に利便性の高いサービスを充実させてまいります。今後関係各署との連携をますます強化し、交流人口の増加ひいては中部経済圏の発展にさらに貢献する所存です」と述べています。

中部国際空港株式会社 代表取締役社長 友添 雅直氏は次のようにコメントしています。「このたびは、ジェットスター・ジャパンの新たな拠点としてセントレアをご活用いただけることを決定いただき、大変嬉しく思っており、心より歓迎いたします。今回の拠点化は、セントレアや中部地域の発展に大きな弾みとなるものであり、この地域の多くのお客様にとってさらに便利にご利用いただけるものと期待しております。引き続き、地域の関係者の皆様と連携して、需要の拡大に努めていく所存でございます。」

LCC として国内最大のマーケットシェアを有するジェットスター・ジャパン(注)は、「日本の空、世界の空を、もっと身近に。」をビジョンに、日本の3大都市である東京・大阪・名古屋を拠点として今後も路線網の拡充を図ってまいります。

(注):国内線マーケットシェア:52%(2016年1月～2016年12月) ※国土交通省発表資料ベース

■名古屋(中部)セール

名古屋(中部)全路線 片道 758 円(各路線 200 席限定)

<セール期間>2017 年 5 月 25 日(木)10:00~5 月 26 日(金)10:00

<搭乗期間>2017 年 8 月 31 日(木)~10 月 26 日(木)

※セールは完売次第終了となります。セール期間は延長される場合があります。2017 年 9 月 15 日~9 月 25 日、10 月 6 日~10 月 10 日を除きます。販売座席数には限りがあります。上記搭乗期間内でも、セールが適用されない日があります。セール運賃はエコノミークラス「Starter」の片道運賃です。支払手数料、空港使用料、諸税などが別途必要です。燃油特別付加運賃は不要です。受託手荷物の料金は含まれません。セールには諸条件が適用されます。



(ご参考) 中部国際空港を発着する路線

■国内線

	路線	就航年月	便数(日)	運賃(片道)
1	中部=新千歳	2013年3月	最大2便	4,490円~
2	中部=福岡	2013年3月	最大2便	4,740円~
3	中部=鹿児島	2013年5月	最大2便	4,740円~
4	中部=那覇	2015年3月	1便	4,490円~

■国際線

	路線	就航年月	便数(週)	運賃(片道)
1	中部=台北	2015年12月	3便	4,800円~
2	中部=マニラ	2016年4月	4便	7,900円~

※運航便数および運賃は 2017 年 5 月 24 日現在